


【件名】	木根川橋取付高架橋補修工事（支承補強）（その2）	【事務所名】	第五建設事務所	
【工事場所】	東京都葛飾区東四つ木3丁目地内	【受注者名】	ショーボンド建設株式会社	
【工期】	令和3年9月13日から令和4年11月11日まで	【主たる技術者名】	大池 幸史	

【工事概要】

工場製作工（ブラケット等）35.406t
 支承取替工 4基、落橋防止装置工 50基、橋脚補強工 3基
 橋梁補修工 一式

【表彰理由】（※発注者側評価）

本工事は既設橋梁の支承や橋脚を補修・補強するものであった。本橋橋脚は一部が首都高と基礎を共用する構造で、橋脚補強の際、河川区域内の作業土工を伴うこと等から多くの機関との調整を必要としたが、的確な施工計画により速やかに協議調整を実施して工事に着手するとともに、綿密な施工管理で工期内に余裕をもって工事を完了させた。支承補強では、工場製作部材を既設橋脚等に取り付けるアンカーボルトの施工で写真測量やCADを活用し出来栄は高精度であった。その他、クラウドカメラによる遠隔での安全管理、週休2日制や女性技術者活躍への配慮など、現場負担の軽減、現場環境の向上への取組が全般に認められ、他の規範となる工事であった。



施工前



施工後

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
 桁下空間の狭い箇所では、支承取替・落橋防止装置設置・橋脚補強工などの重機使用を伴う作業が多かった点。特に、フーチング基礎までの掘削を伴う橋脚補強工は、湯水期施工の制約もあり、工程管理に苦労した。
- ◇ 特に工夫した点
 無事故無災害で工事を完遂できるよう、様々な工種について優先順位を見定めて、無理のない全体工程管理と各業者の作業間調整を密に実施したこと。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
 創意工夫に積極的に取り組んで品質・出来形を確保するとともに、無事故無災害で工事を完遂できたこと。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
 橋梁の補修補強工事の現場は、新設工事と比べて施工条件の制約も多くありますが、様々な工夫により効率的な施工や品質向上に繋がることが醍醐味です。



フーチング基礎まで掘削し、炭素繊維シート補強を施工